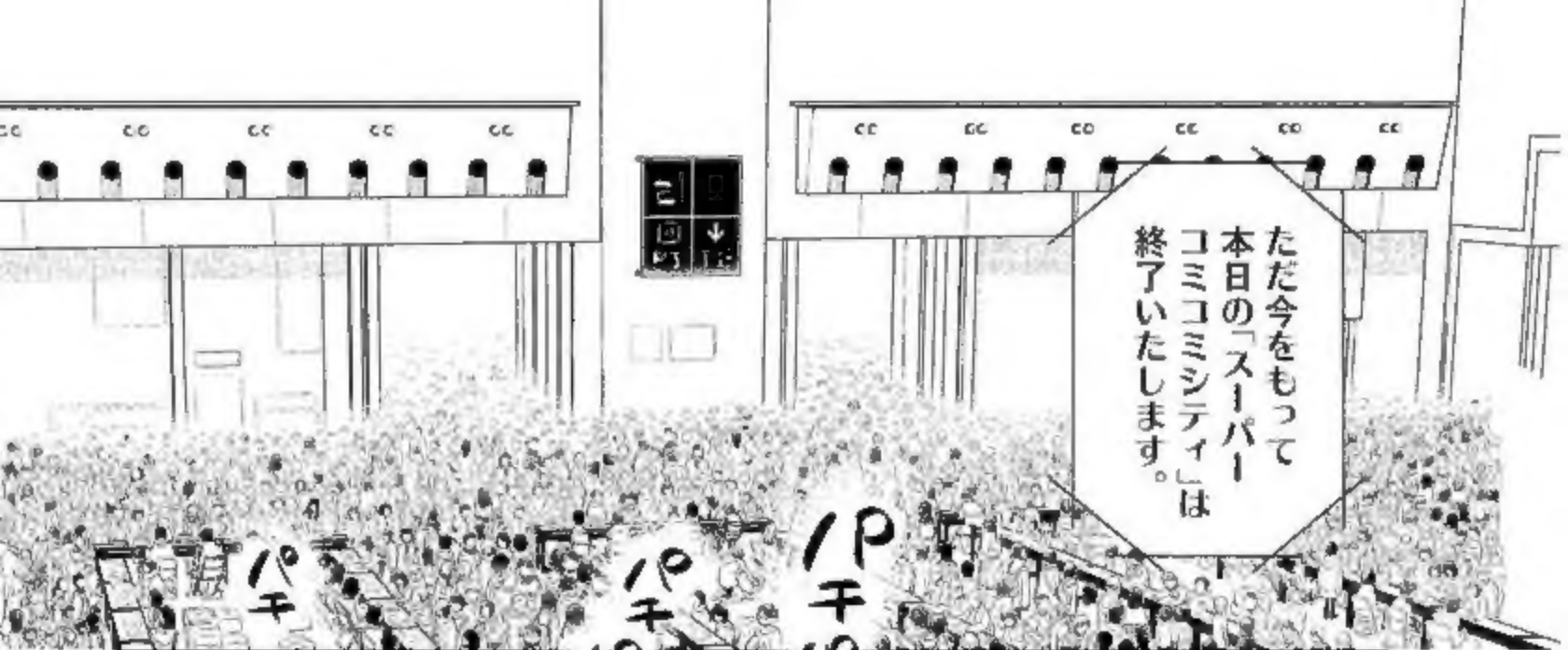
弟の外出

Going out of my younger brother

読切24P!

ずっと待っていた、その日。姉と弟の長い一日……

Sonoda Yuri
園田ゆり

"放送部シリーズ"大好評の気鋭、新境地!

ただ今をもって本日の「スーパーコミコミシティ」は終了いたします。
パチ
パチパチ
パチパチ
パチパチ
パチ…
参加者のみなさんお疲れ様でした。
同人誌即売会、終了。男達二人のサークルの本は全く売れなかった模様…
各ホール入り口付近にて宅配便の伝票をお配りしています。
終わったな……
うん……
半年以上かけて準備してきたのに……

どうするよ、この在庫……

来夏くん、だから初めての同人誌で500部なんて刷り過ぎだって言ったんだよ……
ドッ
お……お前も途中からいけるかもって言って乗ったんじゃん。
お前も！

……とりあえず搬出しよ……

ぐっ
重っ……
これ全部東ホールの搬出口まで運ぶのかぁ……

最初から何もかも上手くいくとは思ってなかったけど……
何か一個ぐらい……いいことあるかなと思ってた。
俺らマジ価値ねー……

保。

姉ちゃん。

なんて⁉
何しに来たんだよ。
何って、
お母さんに頼まれたんだよ。ちゃんと目的地にたどり着いてしっかりやれてるか見て来てって。
はあ⁉

あ……ありえね…ありえねー。
こ……ここがどういうとこか知ってんのかよ。
同人誌即売会でしょ。それぐらいわかるよ私だって。

初めて来たけどなんか……壮観だね。

おいタモツなんだこの女。
お前 家族に同人のことまで喋ってるのか。

来夏くんごめん。それは仕方なく…

あなたが「ライカくん」?
ビクッ
こんにちは。

弟から あなたのこと 聞いてます。
「ネットゲームで 知り合った人と 同人誌作りたい から」
「バイトして返すから」 って、この子 親に お金借りて印刷代 出したんですけど、
今日売れたん ですか？ その同人誌って いうの……

………
………

サッ
姉ちゃん やめてよ。 関係ない だろ。

関係なくないよ。 お母さんに 様子見て来てって 言われたんだから。
て？ 売れたの？

……売れなかった よ………
売れないって どれぐらい？
全然だよ、 大赤字だよ。
だから どれぐらいよ。
………6冊ぐらい。

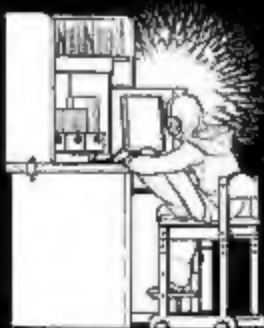
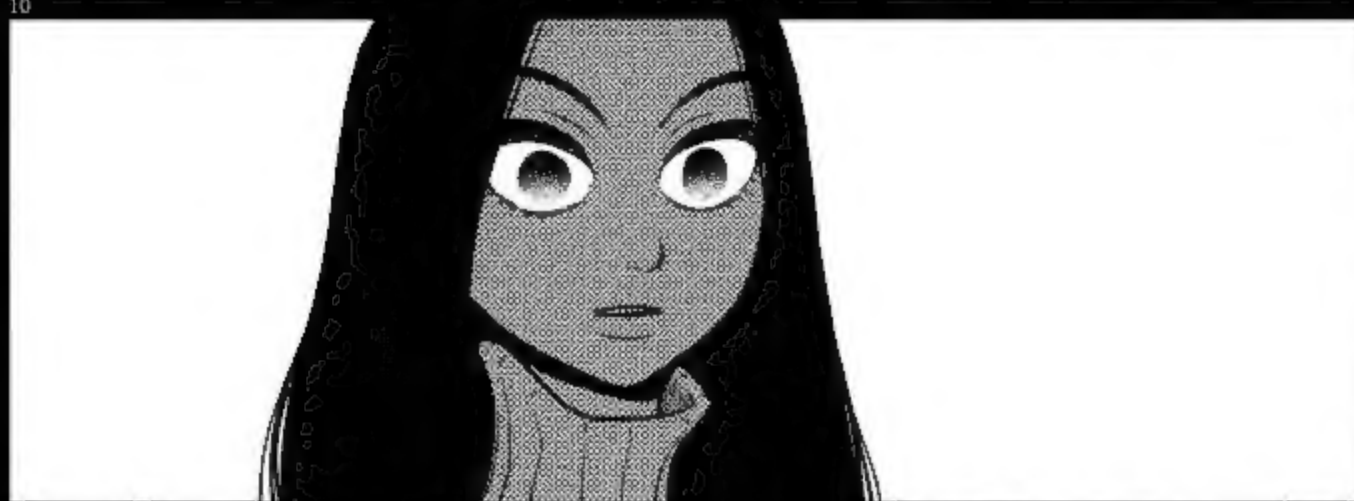
そうだよね…そんなもんだろうね。
私も素人が描いたへったくそな薄くて高い本なんて誰がお金出して買うんだろって思ってたし、
プロの人が描いた本だって書店で売ってても売れないのに。

帰る。
えっ？

あっちょっと。
来夏くん！

………………

……最悪。
まだ在庫の搬出もしなきゃいけないのに
………

私の弟は小六からずっと引きこもりで、
ネットゲームしかせずに外に何年も出ないまま、
何も人生経験がないまま19歳になった。

それで？
どういう人なの その人は？
あんまり 根掘り葉掘り聞くと あの子 怒るから 聞き出せなかった。
びっくりした。
あの子の口から 「友達」だって ……
もう長いこと 口も聞いてくれ なかったのに……
いきなり 印刷代いるから お金貸してくれ っていうのよ。
バイトの面接にも 行くって。
素直に喜んで いいことなの かしら……

バイト？
あの子が？
そうなのよ。
今まであんなにかたくなに外にさえ出ようとしなかったのに、
いきなりお金が必要だって言い出すし。
何か変な人に騙されて上手いように使われてたりしないかしら。本当に自分の意思なのかしら。

家族は今まで
いろんなことを
してきた。

放置して
見守ってみたり、

不登校児専門の
学校に通わそうと
したり、

家庭教師を
つけてみたり、

カウンセラーを
つけたり、

ドアの前で
母が切々と
訴えたり、

痺れを切らした
父が殴ったり
怒鳴ったり、

いろいろ、

それはもう
いろいろ
してきた。

はしなきゃ
よ
くん
なんでもして
しないと

うん——
印刷代 すしの
バイト代だけじゃ
足りないから

がんばろーよ

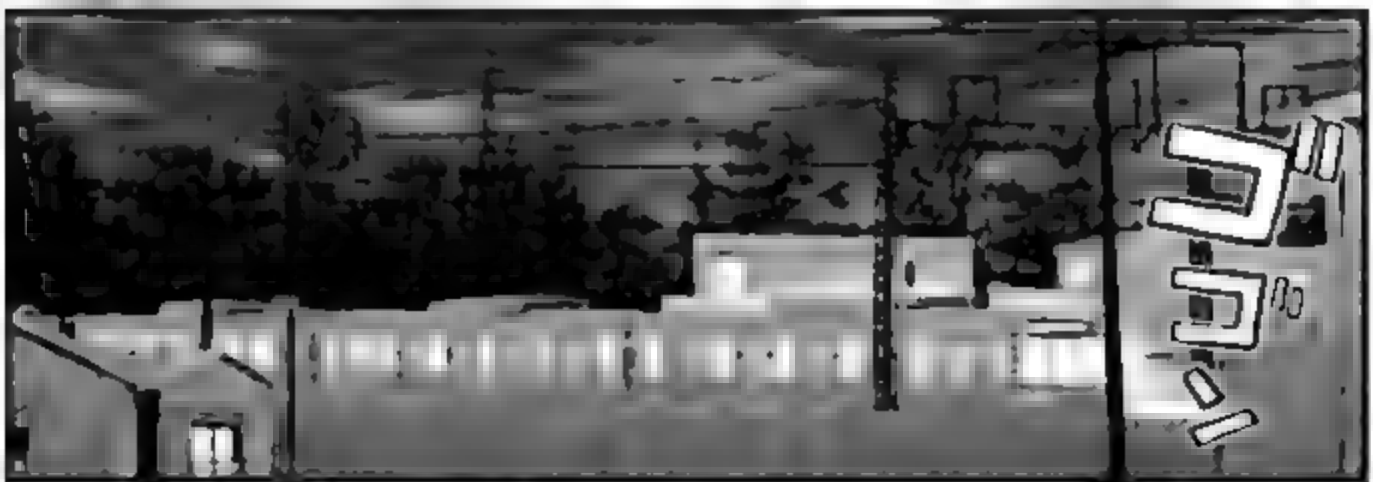
すしも
辛いけど
がんばるから
さ

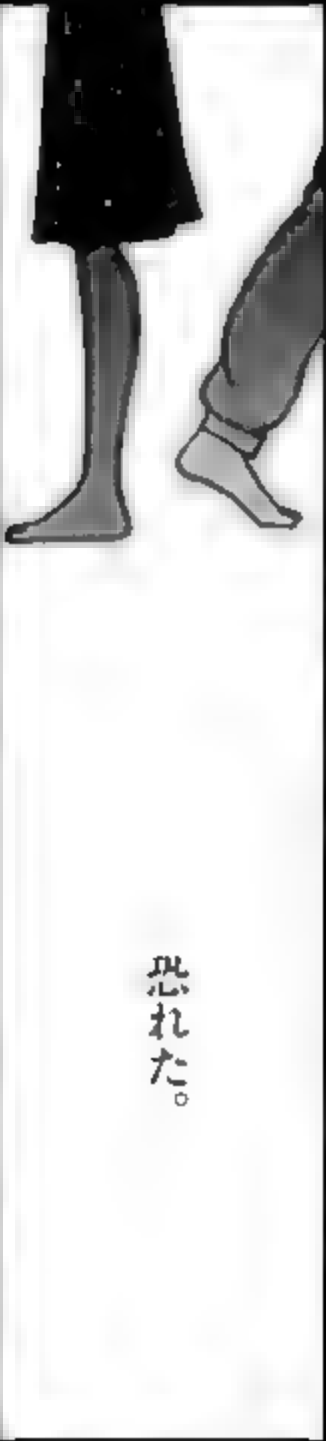
ゴゴン

……ねえ
あの人、
「ライカくん」
いくつぐらいの
人なの？

………
確か……26って
前言ってたような。
7だったかも。
………
ウソ。
私より
二つか三つ
年上なの？
ウソだよね？
あれで？
信じられない。

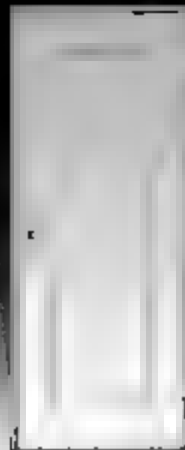
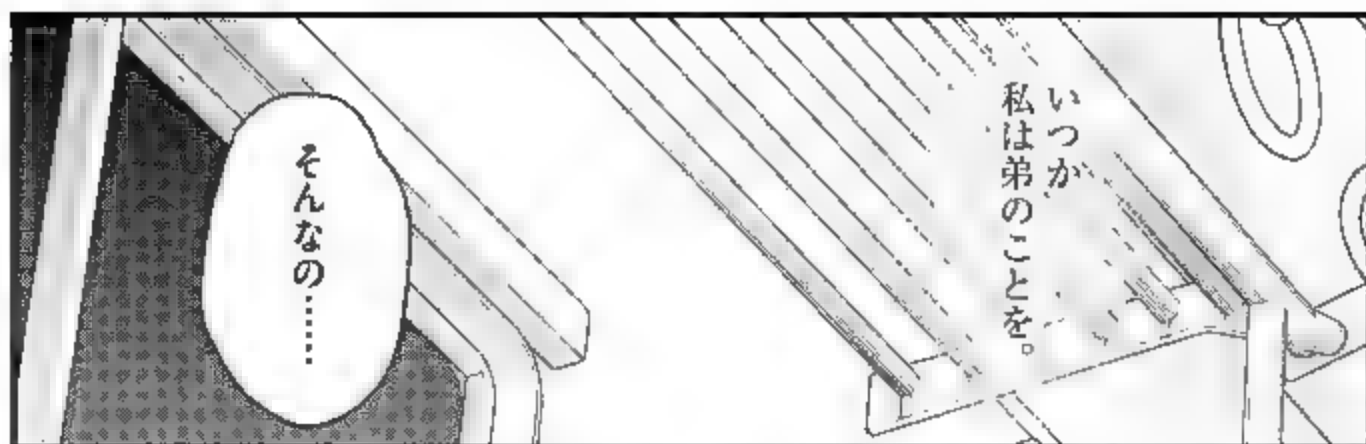
初対面の人と
まともに挨拶も
できないのに。
働いてないの？
うん……
まあ……
……オレと
似たようなもん
だから。

あの「ライカくん」
って人は……
あんたから
見たら多少大人に
見えるかもだけど、

いっしょにエロ同人出そうって、あんたみたいな働いてもない未成年の子を誘って、
親から無心させてまで安くないお金負担させたり、まともな大人の神経でそんなことできないよ。
あの人は同世代にまともに相手してくれる友達がいないから、あんたみたいな世間知らずの子どもにすがってるんじゃないの？
姉ちゃんが来夏くんの何を知ってんだよ。
そんな風に言うなよ。来夏くんはそんなんじゃ……
じゃあ あんたはその「ライカくん」て人のこと どれだけ知ってるの。
ネット上で知り合ってお互いの都合の悪い部分は隠して付き合うこともできるような関係なんじゃないの？
あんた自分がどれだけ世間知らずかわかってる？
自分が危ない目にあってもわからないんだから心配されても……
うるせえよ。
黙れ。
お前に関係ねーだろほっとけよ。

私は、
時間をかけて、
弟のために考え悩んだ努力が報われないことに怒り、
悲しみ、
やがて弟を恥じ、
それからもっとすると、

恐れた。

オートケーキの
皿を片付けないまま、

冷気の満ちた
部屋の中で
知らない人のように
体ばかりが大きく
なっていく弟が
怖くて、

このまま弟は
もう私に理解できない
何か得体の知れないものに
変貌していくんじゃないかと、

いつか私は弟のことを。
そんなの……

そんなの……わからないし……失敗することだってあるだろ……
そんなこと言ってたら……オレ……それこそいつまでも何もできないじゃん……

同人のことは……大失敗だったし……親にも迷惑かけたし反省してるよ。
でも俺はこれがきっかけで……外に出れたし一応初めてバイトもできたんだよ……
バイト辛いし……ずっと続けられるかわからないけど……
来夏くんは姉ちゃんにはただのやばい人にしか見えないかもしれないし実際たぶんちょっとやばい人だけど、
来夏くんがいたからいっしょにがんばろうってなれたし、

毎日ネトゲばっか
してる ほんと
ろくでもない集まり
かもしれないけど、

オレなりに世界があって
オレなりに考えて
人と付き合ってきて
オレが来夏くんを
選んだんだ。

騙されたって
それはオレの
選択の結果であって
オレは被害者じゃないよ。

家族である私は自分の思う通りに立ち直らないあんたに呆れて、

裏切られたような気になって、

そのうちもう取り返しがつかないんじゃって怖くなって、

私はあんたから逃げたのに。

私だってわからないよ。どこの馬の骨とも知らないやつだしやばい人かも知れない。

でもその「ライカくん」て人がやっとあんたを救い出した。

私が全然思いもしなかったし許しもしなかったやり方で。

……酷いこといっぱい言ってごめん………

姉ちゃん。
……うん。

姉ちゃん、オレは姉ちゃんにも感謝してるよ。
来夏くんだけのおかげなんて思ってないし、
長い時間 家族がずっと悩んで支えてくれたおかげで外に出れたんだし、
誰かが間違ってたからオレがずっとこうだったなんて思ってないよ。

うん……

おいタモツ、
お前の家では自分の部屋に勝手に他人が入って来ても許してるのか。
ラ、来夏くんごめんね……
オレなら絶対許さない。
他人じゃないですし。
お客さんにお茶持って来ただけでしょ。
ていうかあなた一回ぐらいこっち向いて人の目見て話しなさいよ。

この前のは宣伝の仕方が悪かったと思うから続ければ在庫はそのうち捌けると思う。
次も同じ数刷ってみていいと思う。
そうしないとこの負債は取り返せない。
いや…来夏くんもう30部ぐらいから始めようよ…
結局これって保が自分よりも弱い守らなきゃいけない存在ができてしっかりしなきゃってスイッチ入ったんだろうなあ…
やっぱりこんなやり方今まで思いつかなかった…

[弟の外出ー完ー] 引きこもっているのは扉の向こうなのか、こちらなのか。俊英、岡田ゆり氏の次回作にご期待ください。